
■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 236

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

/// I N D E X ///

- 1・2021年6月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～ルート最適化ソフトの落とし穴に注意しよう
- 3・交通事故の裁判事例～トレーラーの事故で会社の安全配慮義務違反を認定
- 4・今日の朝礼話題～衝突しそうになったら、まずブレーキを
- 5・【好評発売中】小冊子「安全管理のトラブルから事業所を守る」
- 6・【好評発売中】テスト「ドライバーのための『安全ルール理解度』診断」
- 7・【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（ドライバー編）」

///

★6月後半の安全管理ごよみ

◆1日（火）～30日（水）

——全国安全週間準備期間（厚生労働省、中央労働災害防止協会）

——不正改造車を排除する運動強化月間（国土交通省）

——環境月間（環境省）

◆20日（日）～7月19日（月）

——薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

◆21日（月）

——夏至

◆25日（金）

——指定自動車教習所の日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2021/05/10/jun-2021-kongetsu-untankenri/>

■危機管理意識を高めよう

『「ルート最適化」ソフトの落とし穴に注意しよう』

最近、人工知能（A I）ソフトを活用して配達や配送ルートの最適化に取り組む事業者が増えています。

たとえば食品製造メーカーが、大規模店舗や小売店に自社トラックで食品を配送する場合、どうすれば無駄のない燃費のよい走行ルートを選択できるか、配達の優先順位をどうするかなどはベテランの配車担当者と配達担当運転者が知恵を絞っています。

しかし、効果的なルート設計をする労力は大変なもので、新人が担当すると四苦八苦するのが実情です。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/06/01/kikikanri-keiro-saiteki-danger/>

■交通事故の裁判事例

今回は、倉庫で荷卸しにあっていた作業員がバックしてきたトレーラーとスロープに挟まれ死亡した事故で、会社の安全配慮義務が問われた事例を紹介します。

『トレーラーによるバック事故で会社の安全配慮義務の不履行を認定』

【事故の状況】

平成27年10月22日午前10時33分ごろ、Aは勤務する横浜市にある輸送会社Bの倉庫で荷卸し作業にあっていました。

荷卸し作業は、トレーラーに積んだコンテナと倉庫内のスロープを接続させて上下可動式のフラップ板を渡し、フォークリフトをコンテナに入れて積荷を降ろすものでした。

Aは、トレーラーをスロープの手前2 mくらいまでバックさせて止め、トレーラーから降りてきたCとともにコンテナの扉を開けてコンテナ本体に固定しました。その後Cは、運転席に戻りハザードランプを点灯させて10秒程度Aによるバックのための合図を待ったが合図がなく、ミラーなどで後方を確認したが姿が見えなかったため、Aが離れたものと軽信してバックしたところ、後ろにAが残っておりトレーラー後部とスロープの間に挟み死亡させました。

Aの母親は、Cらの他にB社に対しても、Aは高校卒業後に入社して半年しか経っておらず、そういう者に安全衛生教育を一切せず危険な作業を無管理状態で任せっぱなしにしたことは、雇用契約上の安全配慮義務の不履行にあたるとして、損害賠償を求めました。

【裁判所の判断】

「Aには、作業中に上司からコンテナの扉を開けた後は直ちにその場を離れ、トレーラーの後部とスロープとの間に立ち入ってはならないことを口頭で伝えたことがあったに過ぎず、明確な作業手順又は注意事項として定める措置を講じていなかった」

「そうすると、B社はAとCがコンテナの扉を開放した後、倉庫作業員が確実にトレーラーの後方から離れ、再び立ち入らないようにするために有効と認められる措置を講ずべき安全配慮義務を怠り、そのことが事故発生の要因となったことは明らかであり、その義務違反の程度は重いというべきである」

「事故の発生については、Aにも過失が認められるが、これに比してB社やCらの義務違反の程度は重大なものと言わざるを得ない」

として、Aに対しては1割の過失相殺にとどめ、B社やCらに死亡逸失利益など約6,447万円の損害賠償の支払いを命じました。

(横浜地裁 平成30年12月11日判決)

■今日の朝礼話題

『衝突しそうになったら、まずブレーキを』

さる5月27日午前11時半ごろ、福岡市中心部でバスなど3台がからむ事故が発生し、軽乗用車がはずみで歩道に乗り上げました。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2021/06/01/tw-syoutotu-brake/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【好評発売中】小冊子「安全管理のトラブルから事業所を守る」

※仕様 A4判／16ページ／カラー刷

※価格 1,100円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

※著者 清水伸賢（弁護士）

本誌は、事業所の安全管理業務を行うに当たり、様々な法律上のトラブルから身を守るために知っておきたい法律知識をわかりやすく解説する小冊子「安全管理の法律問題」の続編です。

交通事故や労働災害、健康問題などから前作では取り上げていない関心の高い事例を6つ挙げ、解決方法や予防方法を紹介しています。

正しく法律知識を身につけ、対策することで、事業所全体の安全意識の高揚へとぜひお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3r8Sxzz>

■【好評発売中】テスト「ドライバーのための『安全ルール理解度』診断」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

免許取得時にはしっかり覚えたはずの道交法に定められたルールも、時間が経つにつれ記憶があいまいになってしまい、誤った解釈をしたまま運転を続けていたりしませんか？

本テストでは、うっかり勘違いをしやすい安全ルールについて48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくことで、普段どれぐらいルールを理解できているかを知ることができます。

「対歩行者・自転車ルールの理解度」や「一時停止と徐行ルールの理解度」など、勘違いをしたままだと交通事故に結びつく危険度の高い安全ルールについても理解度を確認できますので、ご自身の弱点を知り、今後の安全運転に活かすことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/2LIgnD9>

■【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（ドライバー編）」

※仕様 DVD（カラー34分）＋テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」1冊付

※価格 33,000円（税込・送料無料）

※制作 一般社団法人日本トラックドライバー育成機構

※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本DVDは、テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」の内容に沿って映像化した教育用DVDです。

「安全マインド」が高いドライバーと低いドライバー、それぞれの仕事への考え方や取り組みを映像で見比べて比較することで、ドライバーにとって安全マインドを持って働くことの大切さを学ぶことができます。

※同タイトルの「管理者編」は本年6月下旬の発売を予定しております。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/38c01u0>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（令和3年6月1日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

